

服のチカラプロジェクト

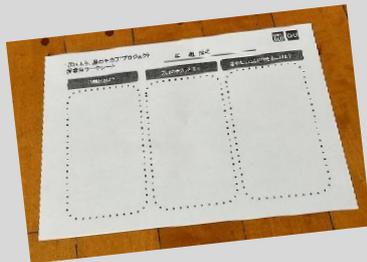


6月27日(木)、1学年ではユニクロ・ジーユーの社員による「服のチカラプロジェクト」の講話がありました。難民の人たちは何を求めているのか、自分がその立場になったときどうするか、「服」をキーワードにたくさんのことを学び考えました。

チャレンジの手順

1. 子ども服を集める
2. 集めた服を3種類に分ける
3. たたんで倉庫に発送

12 つくる責任
つかう責任



📎 講演メモ 📎

服のチカラ

オシャレだけでなく、誰かを守れる!

<以下、講話後のアンケートより>

- ・最初は難民の人達には服なんかより水とか食料、薬をあげた方がよほど、力になれると思っていた。
- ・服には命を守ることと、人としての人権を守る力があることが分かった。
- ・いつも何も考えずに服を着ているけど、思ったより大切な物だと思った
- ・服は買って着て終わりじゃなく、使わなくなった後も使い道を探せばいろんなことに使えると思った。
- ・服は難民の方の息抜きになったり、オシャレを楽しむ嬉しさを知れるものなのかなと感じました。
- ・着る人のことを考えながら寄付できる服を探したいなと思いました。
- ・普段何も考えずに着ている服だけど、それは私たち恵まれた層だけで世界には服にも悩む難民がいることを改めて実感した。
- ・服に人と人を繋げる力があることに感動したので服を寄付して少しでも力になりたいと思った。

服のチカラプロジェクトのHPはこちらから → <https://x.gd/KkZWt>

